

# 職場地域から09春闘を闘おう!

## 地本活動家交流集会特集号



No. 2541  
2009年1月30日  
発行責任者 橋本 昭二  
編集責任者 武田 昌仙



挨拶する橋本委員長

地方本部は1月10日、新春恒例の活動家交流集会をこくろう会館において開催した。この集会は当面する諸課題と09春闘勝利に向けた闘いの取り組みを全機関役員が確認し、意思統一を図るもの。

集会は中島執行副委員長の司会で開会し、冒頭橋本執行委員長は以下のあいさつを述べた。

**橋本委員長あいさつ**

①現在の社会状況と解雇撤回の闘いについて  
金融・経済危機に対し、労働者の生活を支えるのではなく、非正規雇用者の首を真つ先に切ることに怒り、大企業の内部留保が数兆円、その0.2%で首切りされた労働者の一年分の賃金が捻出できる。現在の社会状況を作り出した構造改革路線や新自由主義を推し進めてきた者達が、自らを省みず、労働者・労働組合に責任を転嫁する発言は許されない。国労は22年間、不当解雇撤回の闘いを継続してきたが、それゆえに不当解雇を止め撤回しろと自信を持ち主張する。同時に1047名の問題も政治解決

決に向け一層取り組みを強化する。現状では解決が長引き3月の判決を迎えるのか、予断を許さないが、一定の方向性が示される大変重要な年。悔いを残さない闘いの取り組みの意思統一をお願いする。

②春闘を取り巻く状況について  
状況は厳しいが、しっかりと要求を掲げ、賃金の引き上げ・職場労働条件の改善などに向け、全体で奮闘する決意を固めあうことが大切。特に貨物では9年連続ベアゼロ、期末手当も非常に低く抑えられ、生活が非常に厳しいものとなっており、打破する取り組みを。③組織拡大の取り組みについて  
職場での様々な取り組みを通じて存在感を明らかにし、重要課題の柱である組織拡大も実現しなければならぬ。大会以降地本では3名の仲間が国労へ加入。まもなく職場には新規採用者が配属される時期であり、新規採用者獲得の取り組みも重要。

④安全・安定輸送の問題について  
昨年来、関連会社社員の死亡事故や大きな輸送障害が発生。国交省から警告を受け、JR会社も非常事態宣言を発し、危惧する状況。安全・安定輸送の確立に向け、仕事総点検運動を通して安全の確保を求める取り組みに全力を挙げる。また事故の背景にあるシステムの問題、設備の検査体制の問題など大胆に見直しを求めていくことも必要。

⑤衆議院解散総選挙  
反自民を明確にし、政権交代を意識した取り組みで、革新政党の躍進を。我々国労の要求獲得のためにも組合員とその家族は投票所に足を運ぶことが大切。

**講演 本部濱中書記長**  
続いて「2009年春闘情勢と私たちの課題」と題して国労本部書記長の濱中保彦氏より講演を頂いた。

**春闘を取り巻く情勢**

①暮らしと経済  
完全失業者数は総務省発表で271万人、非正規雇用労働者は就労者全体の35%、年収500万未満の労働者が就労者全体の76%、内53%が300万未満、パート労働者の92%が200万未満の所得。一方、年収一千万を超える富裕層は昨年より8.9万人増加。新自由主義と構造改革路線により、ワーキングプア層の増大・深刻な格差と貧困の拡大が春闘を取り巻く客観的情勢。

②暮らしと政治

1.10 活動家交流集会  
1.19 地方執行委員会

死亡事故や大きな輸送障害が発生。国交省から警告を受け、JR会社も非常事態宣言を発し、危惧する状況。安全・安定輸送の確立に向け、仕事総点検運動を通して安全の確保を求める取り組みに全力を挙げる。また事故の背景にあるシステムの問題、設備の検査体制の問題など大胆に見直しを求めていくことも必要。

⑤衆議院解散総選挙  
反自民を明確にし、政権交代を意識した取り組みで、革新政党の躍進を。我々国労の要求獲得のためにも組合員とその家族は投票所に足を運ぶことが大切。

一方で官僚の不正・談合・天下り問題。政局よりも経済対策として世界経済破綻に理由付けて、国民に対する政策・還元措置がまったく行われない。

③経団連とJR各社の動向  
日本経団連は雇用最優先、賃上げを掲げないとし、実質ベアゼロを主張。JR北海道は純利益38億余、東日本は連結中間純利益1220億(過去最高)、東海は新幹線設備投資で減益、西日本は純利益333億、四国8億余、九州49億余、貨物は経常利益が4億。JRグループ内で相当の格差がある。

④各ナショナルセンター等の方針  
連合は三段重ね(①賃金カーブの維持②物価上昇目減り分の回復③実質賃金向上分の確保)が柱。全労連は①生活できる賃金とベア獲得を目指す賃金闘争②働くルールの確立と雇用を守る③社会保険の充実と消費税引き上げ反対④憲法改悪反対。全労協はディーセント・ワーク(人間らしく働きがいのある仕事)の実現を基調とし、リストラを許さず非正規労働者の権利確立と

## 原点を忘れずに闘い抜く!

仙台闘争団からは佐藤正則事務局長より「国鉄闘争勝利に向けて」と題して報告がされた。まず、この間の経過報告として鉄建公団訴訟控訴審第10期(08.7.14)までの動きとそれ以降の動きを分析報告。大まかには四党合意の組織混乱から鉄建公団訴訟判決を機に大同団結の追求、四者四団体を中心に共同行動の積み上げで今日の到達点(裁判闘争や政治の動き)を作り出してきたこと。また、南裁判長の「軟着陸」提案と冬柴国交大臣(当時)の「誠心誠意努力」のコメントなどを受けて、全国大会、更には闘争団会議で意思統一を図った内容を報告。

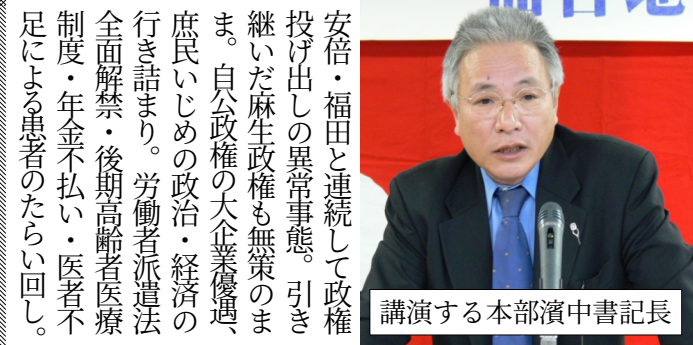
また、政治解決実現にむけては、「4者・4団体」の枠組みをしっかりと堅持しながら、裁判闘争の強化、大衆行動を基本に政府に解決決断を迫ること〜本部高橋委員長の「解決の扉が開くところまで来た」…扉を開けるのは我々の闘い如何であることを強調した。

更には政治解決といえども「闘い」抜きには実現しないと、現在の非正規・派遣労働者の首切りと、JR内の契約社員・下請け関連労働者の問題をどう結びつけるのが課題とした。遡れば総のえれ本変え民営的「戦後政治」の歩みを行き詰まり。労働者派遣法全面解禁・後期高齢者医療制度・年金不払い・医者不足による患者のたらい回し。



### 仙台闘争団 佐藤正則氏

化」=国労・総評つぶしと同時に行われてきた規制緩和政策(新主義・新時代の「日本的経営」により、首切り自由・労働者使用の社会が現実になっている。まさに国鉄闘争は反失業・反首切りの屈することなく、「一人の首切りも許さない」という責任追及の闘いであるとし、報告を締めた。



講演する本部濱中書記長

安倍・福田と連続して政権投げ出しの異常事態。引き継いだ麻生政権も無策のまま。自公政権の大企業優遇、庶民いじめの政治・経済の行き詰まり。労働者派遣法全面解禁・後期高齢者医療制度・年金不払い・医者不足による患者のたらい回し。

③経団連とJR各社の動向  
日本経団連は雇用最優先、賃上げを掲げないとし、実質ベアゼロを主張。JR北海道は純利益38億余、東日本は連結中間純利益1220億(過去最高)、東海は新幹線設備投資で減益、西日本は純利益333億、四国8億余、九州49億余、貨物は経常利益が4億。JRグループ内で相当の格差がある。

④各ナショナルセンター等の方針  
連合は三段重ね(①賃金カーブの維持②物価上昇目減り分の回復③実質賃金向上分の確保)が柱。全労連は①生活できる賃金とベア獲得を目指す賃金闘争②働くルールの確立と雇用を守る③社会保険の充実と消費税引き上げ反対④憲法改悪反対。全労協はディーセント・ワーク(人間らしく働きがいのある仕事)の実現を基調とし、リストラを許さず非正規労働者の権利確立と

均等待遇、国鉄闘争勝利、労働者保護の労働法制実現等を求めて闘う。

国労要求と闘いの進め方

①闘いの基調  
柱の一つは弱者をどう守るか。JRでいえばグリーンスタッフなど期限付で雇用される仲間の身分の保証。もう一つは安全問題。昨年JRの外注労働者の死亡事故が多発。背景には下請け孫受け労働者の劣悪な勤務実態がある。元受が6割ピンハネし、4割の金額で施工。労働条件・人間を削らなければ儲けを生めず、仕事をするのが精一杯で安全に手が回らない事実。JRの安全・安定輸送の阻害要因であると指摘し、実情を突き付け改善を求め、下請け孫受け労働者の労働条件の改善・引き上げ、雇用の確保等を図る。

②春闘と結合したもう一つの課題～組織拡大  
組織拡大で克服する課題。一つは高齢者雇用制度の差別、二つは昇進試験差別、三つは配転・配属差別問題。この三つを撤廃することが組織拡大の土台と考え最終的に和解を通じて公平・公正な人事運用を勝ち取ろうと決断。しかし現状はそれに程遠い実態。東日本では一部労組に偏った利益誘導が存在するとし「あっせん申請」を行った。結果は別として、繰り返しこうした差別を撤廃する取り組みを行なうことが大切。他労組も磐石ではなくむしろ内部矛盾と会社との対立も抱

えている。自信を持って拡大にあたってもらいたい。

③不採用問題との結合

東京高裁南裁判長の「判決日は後日通知する」は判決を出す前に政治解決の動きを作り出せというメッセージ。一方で支援機構も早く解決をしたいと言っている。現在は軟着陸提案をめぐって水面下での交渉が進められ、政治と政治家の決断が迫られている状況。2・16集会には全芸派が参加できる状況を作り出そうと努力。

職場からの報告

仙総支部

◆春闘での職場改善の取り組みを意思統一し、大衆集会への結集についても準備◆  
組織強化分会レクでは、7月にボウリング、10月芋煮



真剣に聞き入る支部・分会代表

会を家族・OB含めて開催◆  
拡大運動については、分會として対策費も準備してきたが自腹も多く組織対策費は有効に活用したい◆若手社員をピックアップ、あきらめもあつたが取り組んでの前進も◆制度署名の取り組みは、一人10名の署名に集中、いろいろ東労組との攻防があり、活かしてもらいたい◆昇進試験。全体的に合格率は上がっているが、17回受験して不合格。「国労の中でも差別されるのか」との声も◆福原さんの出向延長の扱いで、11月27日に産業医の面談、業務支障なしの結論。希望通りJRへ戻れるよう要請する。

福島県支部

◆組織拡大。五十嵐さんの復帰が1月1日付に。昨年10月の小田さんと合わせ、分會の取り組みが正しいものとして自信に。昨年4月期新規採用者へのアピールも実は結ばなかったが前進したものであった◆家族交流会を定期に取り組んでいる。会員の拡大、参加者も前進している◆新規採用者との関わりとCSの位置づけ、業務面での習得としては問題がある◆分會情報に力を入れてきた◆11月異動があり郡山駅は要員不足。サービスマネージャーが助勤に出ている実態。要員不足により中間駅が犠牲に。

宮城県支部

◆JR不採用事件早期解決。年末に稚内の物販を受け入れ共闘を含めて取り組みを進めてきた。自治体意見書に

ついては岩沼市議会での採択を進めてきたが、採択ならず。大半の議員は解決し終わつたものと認識。支部としても丁寧な取り組みが求められた◆3月ダイヤ改正。米坂線ワンマン他提案されている。エルダーの受け皿などから委託が進められてきたが、国労組合員は一人も配置されていない。請願駅でも乗降人員が多い小鶴新田駅は直轄に戻す必要がある◆JR東でこの間輸送障害、労災死亡が発生し、運輸局からは指導が出され会社として「非常事態宣言」。

全体討論から

仙総組立

◆春闘要求の集約に努めていく◆エルダー制度の関係で要請。貨物のロジステックに就労箇所提示。家庭の事情を、自己申告、面談で伝えていたが、配慮されず。家族に病弱者がいる場合門前払いしないというのが団交での回答では。団交を開催し調整をしてほしい。

貨物福島

◆貨物の春闘は厳しい。最近荷物が1日1日減つてきている。メインは紙だが、段ボール用の紙が動かない。トヨタ号も縮小。燃油高騰でJRへの荷扱いのシフトを期待したがそれもなし。

仙総車体

◆東労組浦和電車区事件関係の勤務情報が会社掲示板に貼られた。最初は大きな目録の用紙、次にA4で掲示板の隅のほうになっている。各職場で同じような扱いで周知徹底すべき。

郡山信通

◆職場問題点。テムズの先輩に「団交にあげる前に職場でやりたい」と言われた。形にとらわれず、話しをしていくこと。話し合いは08

はつるし上げの状態。対策を求める必要がある◆新規採用者獲得の取り組み。チラシを配布し、非番者集会の開催などで関わりは継続。議論はしている。

仙台信通

◆安全輸送の関係、新幹線システム問題。プレス発表の「5時まで入力」を会社が知らないというところはあり得ない。自分たちも知っていること。具体的な業務などは関係者にしか周知説明されず、全体的に理解しないまま回している。9月の輸送障害についてプレス発表以上は出ていないが、同じ機械の未稼働分を修繕していた初步的なミス。リスク管理にむけた要求が必要◆東日本電協の議論。メンテナンス体制の誤りであり、元の体制に戻すことを目指すべき、が一致した見解。

郡工支部

◆合理化の問題。誤結線から輸送障害の対策はチェックリスト。中間検査廃止の対策もチェックリスト。プラモデルの組み立て図面、基礎知識、技術、理解されない。超勤の問題とあわせて教育や技術、業務量計算の根拠、要員問題として取り上げたい。リフティングジャッキの件のように現場の取り組みと合わせた闘いに展望を◆1047名問題は情勢認識の違いから意見がいろいろある。議論は継続していく。

新庄駅連

音威子府闘争団の物資販売を取り組んできた。解決規範の問題など出されている。

山形連合

◆組織対策。若手社員は課題を預けられサービス残業も含め大変な状態。交流の機会も設け辛いため、会社主催の飲み会(歓送迎会や忘年会等)には意識して参加し、話を聞くようにしている。職場や寮での生活も窮屈な様子であり、交流にも工夫が必要でないか。

仙総支部

◆支部闘争委員会の要望。東労組が「浦和事件」の街宣行動を展開しているが、国労も契約社員の社員化などの課題で取り組んでは。組織対策では、高卒などを対象にしてきたが、社会人採用者へもしつかりと目を向けるべき。

退職

11月30日  
相原 宗一さん  
岩沼駅連分會  
エルダー  
小田 新紀さん  
郡山信通分會  
エルダー  
高橋 長逸さん  
新庄連分會  
エルダー  
大島 信一さん  
若松地区分會  
坂本 喜孝さん  
若松地区分會  
エルダー  
長い間お疲れ様でした

\*\*\*\*\*